

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

- 1 . 講 師 徳島大学名誉教授、徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部口腔保健学講座特任教授 中野 雅徳
- 2 . 演 題 咬合学と歯科臨床
- 3 . 日 時 平成24年10月25日(木)
17時00分 ~ 18時30分
- 4 . 場 所 第2講義室(7号館2階)
- 5 . 内 容

クラウンやブリッジがCAD/CAMで作られるようになり、グラフィック上での操作が技工操作に置き換わる時代がいずれ来るであろうが、上下の歯を同時に補綴する場合、最初に与える上顎または下顎の咬合面形態を合理的に決定できるシステムは現時点ではみあたらない。生体にとって為害作用もなく良く噛める咬合とは？噛み心地が良くおいしく食事ができるためにはどのような咬合をあたえるべきか？これらの根拠となる知見を整理し、その上でコンピュータが理解できる論理を構築する必要がある。「咬合学と歯科臨床」はそこを目指している。若干の時間をいただき、徳島大学咬合管理学分野における最新のブラキシズム研究について、大学院を修了したばかりの鈴木善貴先生に紹介してもらう。

連絡先 摂食機能保存学分野 三浦 宏之(岡田 大蔵)(内線 5521)